



特集 あなたの街のJAMSTEC

北は青森県の八戸市から南は沖縄県名護市まで、日本各地にはJAMSTECの研究・開発活動を展示させて頂いている施設がたくさんあります。

本報告書では、そんな「あなたの街」にあるJAMSTECをご紹介します。

休日には皆様でぜひお出かけいただき、地球・海洋・生命科学の最前線と海洋の浪漫に触れられてみてはいかがでしょうか？



画像提供：大阪科学技術館

【お願い】

各施設ご利用の際は、あらかじめ展示施設のホームページなどで開館時間・料金・アクセス方法などをご確認のうえ、お出かけください。

東北地方



JAMSTECの展示は、2017年9月にリニューアルされたばかり！
深海のバーチャルリアリティ（VR）なども体験できます！

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブによる地球深部探査船「ちきゅう」の見学



イカ・ウミネコに関する展示や北の海に棲む生物など、北国八戸ならではの展示が楽しめます



＜青森県＞

八戸市水産科学館 マリエント



2017年9月リニューアル！ JAMSTECと連携した イベントも楽しめる！

イカやウミネコに関する展示など、北国八戸ならではの展示が盛りだくさんのマリエント。

2017年9月にリニューアルしたばかりの『はちのへ「ちきゅう」情報館』は、JAMSTECの情報が充実！リアルな熱水噴出孔のジオラマ模型、デジタル地球儀などが展示されているほか、有人潜水調査船「しんかい6500」から見た深海のバーチャルリアリティ（VR）が体験できます。また、『マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ』に入会するとJAMSTECと連携したイベントにも参加できます。

関東地方



画像提供：三菱みなとみらい技術館

有人潜水調査船「しんかい6500」の実物大分解展示「SUPER SHINKAI」では未来の深海調査船の操船が体験できます



話題の国産ジェット旅客機MRJの操縦シミュレーションも楽しめます



<神奈川県>

三菱みなとみらい
技術館

三菱みなとみらい技術館

三菱重工のモノづくりが体感できる
遊んで学べるミュージアム

「航空宇宙」「海洋」「交通・輸送」「環境・エネルギー」のテーマ別ゾーンでは、迫力ある実機や大型模型、画像などで最先端の技術を紹介しており、「海洋」ゾーンでは、有人潜水調査船「しんかい6500」をはじめ、地球深部探査船「ちきゅう」などの最新の技術や調査・研究を紹介しています。また、サイエンスカフェや理科実験教室など楽しく科学に触れることのできるイベントも開催しています。

その他にも「トライアルスクエア」では、「未来の月面資源採掘船の開発プロジェクト」のシミュレーションが体験できるなど、三菱重工の最先端のモノづくりが体感できる充実の施設です。

画像提供：横浜・八景島シーパラダイス



ドーム型のシアターで迫力の映像が楽しめます



画像提供：横浜・八景島シーパラダイス

三角屋根が特徴的なアクアミュージアムではいろいろな海の生物やイルカショーなどをご覧ください



<神奈川県>

横浜・八景島
シーパラダイス恋と遊びの楽園シーパラで
深海の迫力満点の映像が楽しめる！

アクアミュージアム（水族館）5Fのアクアシアターにて「THE 深海～発見！ 驚異の深海生物～」を上映（有料）しています。この作品は、JAMSTECが所有する有人潜水調査船「しんかい6500」や深海生物追跡ロボット「PICASSO」等で撮影した、深海の映像をふんだんに使用して制作された迫力満点のオリジナル映像作品です。また、深海生物の展示スペースもあります。

その他にも、施設内は楽しいアトラクションやショップ・アミューズメントなどが充実！ 大人から子供まで1日中楽しく遊べる海の楽園です！

画像提供：新江ノ島水族館



<神奈川県>

新江ノ島 水族館



機械遺産認定！ 「しんかい2000」の実機に会える！

かつて活躍した日本初の本格的な有人潜水調査船「しんかい2000」は2017年8月に機械遺産に認定され、その実機がココ『えのすい』に展示されています。その実績や新江ノ島水族館搬入までの貴重な記録映像、JAMSTECとの共同研究などをご覧ください。

また、幻想的なクラゲ空間、世界初のカタクチイワシの繁殖展示「シラスがイワシになるまで」、相模湾の海中を表現した相模湾大水槽など、『えのすい』こだわりの展示は必見です。



有人潜水調査船「しんかい2000」の実機とその支援母船である「なつしま」の模型
機械遺産の認定証も展示されています



相模湾大水槽、クラゲやシラスの展示など、こだわりの展示が見モノです！

中部地方

<愛知県>

名古屋市 科学館

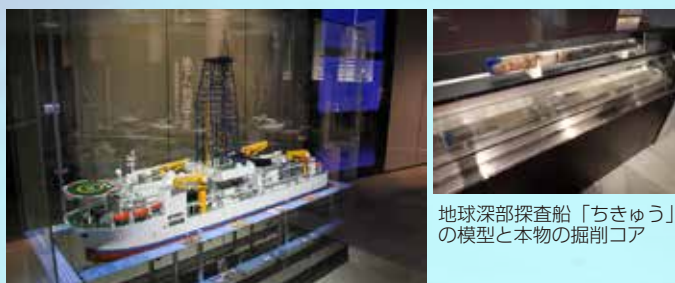


世界最大のプラネタリウムが大人気！

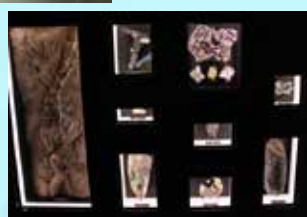
1日では見きれない！ 何度も行きたくなる 夢いっぱいの科学館

「地下へ挑む」と題された展示スペースで、地球深部探査船「ちきゅう」の活動などが紹介されており、実際に海底から採取されたコア試料や掘削に使用されたドリルビットなど、学芸員の方のこだわりの展示が知的な好奇心と共に地下の世界へ誘います。また、かつて活躍した無人探査機「ドルフィン-3K」の実機も展示されています。

施設は「理工館」「天文館」「生命館」の3つのゾーンから構成され、世界最大のプラネタリウムや竜巻ラボ、放電ラボ、極寒ラボなど、科学が楽しく学べ・体感できる、何度も行きたくなる夢いっぱいの科学館です。



地球深部探査船「ちきゅう」の模型と本物の掘削コア



ブティックを思わせるお洒落な空間に展示された岩石（宝石）の標本

<大阪府>

大阪科学技術館



近畿地方



大阪科学技術館の名誉館長「テクノくん」(左)とJAMSTECキャラクター「ロッキー」(右)



出展機関の最新の科学技術を無料で体験!

大阪科学技術館は、27の出展機関による最新の科学技術が無料で楽しく体験できる魅惑の科学館! 工作教室やサイエンス・ステージ、企画展など楽しいイベントも開催しています。

JAMSTECの展示のテーマは「海から地球を探る」。有人潜水調査船「しんかい6500」に焦点を当て、その科学技術やいろいろな研究への貢献について紹介しています。

JAMSTECの展示は2017年7月にリニューアル。ジオラマも新しくなりました。是非お出かけください!

本欄の画像提供: 大阪科学技術館



有人潜水調査船「しんかい6500」のジオラマ模型

有人潜水調査船「しんかい6500」に関する展示が充実しています



特別展「JAMSTEC深海写真展」(現在は開催していません)



四国地方

<香川県>

琴平海洋博物館 (海の科学館)



動くブリッジでの操舵体験と操船シミュレーターが大好評! (有料)



海の神様「こんぴらさん」で楽しく海と船を科学する

「海の神様」で有名な讃岐(香川県)のこんぴらさん(金刀比羅宮)の表参道脇に位置する、海と船を楽しみながら学べる科学館です。有人潜水調査船「しんかい2000」の模型やJAMSTECの映像資料もご覧いただけるほか、動くブリッジでの操舵体験、ラジコン操船、操船シミュレーターなど体験型の展示もいっぱい。

また、坂本龍馬が所有していたといわれる巻物の西洋軍艦構造分解図説や江戸後期の錦絵など、貴重な収蔵品は一見の価値ありです!

こんぴらさんの参拝の後に是非お立ち寄りいただき、海と船の科学を楽しく体験してみたいか。



有人潜水調査船「しんかい2000」の模型が展示された深海の雰囲気満点の「深海シアター」などでJAMSTECの映像資料をご覧いただけます



高松藩御座船の飛龍丸、歴史的な展示も一見の価値あり



JAMSTECの展示施設

<神奈川県・横須賀本部> 海洋科学技術館



有人潜水調査船「しんかい6500」の実物大模型を中心に、JAMSTECで所有している船舶の模型や貴重な深海生物の標本などを展示し、JAMSTECの活動を紹介しています。横須賀本部見学ツアー（事前の予約が必要です。）のなかでご覧いただけます。

<神奈川県・横浜研究所> 地球情報館



「地球情報館」は、一般の方々向けに提供している展示施設です。

海、地球についての映像を上映する映像展示室、書籍や映像などを閲覧・視聴できる図書館などを一般の方に開放しており、書籍などの刊行物やJAMSTECグッズの販売もしております。

<静岡県> 初島海洋資料館



相模湾に浮かぶ島「初島（はつしま）」にJAMSTECの資料館があります。

2008年3月21日にリニューアルオープンした初島海洋資料館では、「相模湾とJAMSTEC」をコンセプトとして、相模湾とその周辺を描いた大型の海底地形図と鯨鰐図や、相模湾の海底の景色を解説したパネルなど、相模湾に関する展示を行っています。

<沖縄県> 国際海洋環境情報センター



国際海洋環境情報センター（GODAC）は、海洋科学技術理解増進活動を推進する地域密着拠点として、さまざまな活動を展開しています。利用開放ゾーンでは、深海生物の標本や模型、映像等を展示し、一般の方々への海洋科学技術の理解を増進する活動を行なっています。

ご利用案内

八戸市水産科学館マリエント

青森県八戸市大字鮫町字下松苗場14-33

【営業時間】 6月～8月9：00～18：00 / 6月～8月以外9：00～17：00（夜間営業を行う場合もあります）

【休館日】 年中無休（臨時休館日あり）【料金】 一般300円ほか

☎0178(33)7800 <http://www.marient.org/>

🚶 JR八戸線「鮫駅」から徒歩16分 / 八戸市営バス「岬町バス停」から徒歩3分

三菱みなとみらい技術館

神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-1 三菱重工横浜ビル

【営業時間】 10：00～17：00（入館16：30まで）

【休館日】 毎週火曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始・特定休館日

【料金】 大人500円 / 中・高校生300円 / 小学生200円

☎045(200)7351 <http://www.mhi.co.jp/museum/>

🚶 JRほか「桜木町駅」から徒歩8分 / みなとみらい線「みなとみらい駅」5番けやき通り口から徒歩3分

横浜・八景島シーパラダイス

神奈川県横浜市金沢区八景島

【営業時間】 平日10：00～20：00 / 土・休日9：00～21：00（季節・曜日・各施設によって異なりますので必ず事前にご確認ください）

【休館日】 年中無休

【料金】 ワンデーパス 大人・高校生5,050円ほか

☎045(788)8888 <http://www.seaparadise.co.jp/>

🚶 シーサイドライン「八景島駅」から徒歩5分

新江ノ島水族館

神奈川県藤沢市片瀬海岸2-19-1

【営業時間】 3月～11月9：00～17：00 / 12月～2月10：00～17：00（大型連休期間などでは変更もあります）

【休館日】 年中無休（臨時休館あり）【料金】 大人2,100円ほか

☎0466(29)9960 <http://www.enosui.com/>

🚶 小田急江ノ島線「片瀬江ノ島駅」から徒歩3分 / 江ノ島電鉄線「江ノ島駅」・湘南モノレール「湘南江の島駅」から徒歩10分

名古屋市科学館

愛知県名古屋市中区栄2-17-1 芸術と科学の杜・白川公園内
【営業時間】 9:30~17:00 (入館16:30まで)
【休館日】 月曜日 (祝日の場合は翌日)・第3金曜日 (祝日の場合は第4金曜日)・12月29日~1月3日・その他臨時閉館、休館あり
【料金】 展示室とプラネタリウム大人800円ほか
☎052(201)4486 <http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>
🚶名古屋市営地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」4・5番出口から南へ徒歩5分
名古屋市営バス「広小路伏見バス停」から南へ徒歩5分/名鉄バス「白川公園前バス停」から北へ徒歩5分

大阪科学技術館

大阪府大阪市西区靱本町1-8-4
【営業時間】 10:00~17:00 (日・祝は16:30閉館)
【休館日】 夏期休館・冬期休館 (その他臨時休館あり)
【料金】 無料
☎06(6441)0915 <http://www.ostec.or.jp/pop/>
🚶大阪市営地下鉄四つ橋線「本町駅」28号出口から北へ徒歩3分又は「肥後橋駅」7号出口から南へ徒歩5分
大阪市営地下鉄御堂筋線「本町駅」2号出口から西へ徒歩7分又は「淀屋橋駅」13号出口から南西へ徒歩12分
京阪中之島線「渡辺橋駅」5号出口から南へ徒歩11分

琴平海洋博物館 (海の科学館)

香川県仲多度郡琴平町953
【営業時間】 9:00~17:00 (入館16:30まで)
【休館日】 年中無休
【料金】 大人450円ほか
☎0877(73)3748 <http://www.kaiyohakubutukan.sakura.ne.jp/>
🚶JR土讃線「琴平駅」から徒歩10分

【お願い】

各施設で利用の際は、あらかじめ展示施設のホームページなどで開館時間・料金・アクセス方法などをご確認のうえ、お出かけください。

海洋科学技術館 (横須賀本部)

神奈川県横須賀市夏島町2番地15
【見学時の注意】 ご見学は事前の予約が必要です。詳しくは、JAMSTECのホームページをご覧ください。
☎046(866)3811 <http://www.jamstec.go.jp/j/pr/facility/yokosuka.html>
🚶京浜急行本線「追浜駅」から京浜急行バス追6系統「住友重機械」行きに乗り、「海洋研究開発機構」で下車すぐ

初島海洋資料館

静岡県熱海市初島拝の上3-2
【開館時間】 10:00~16:00
【休館日】 火曜日
【料金】 無料
☎0557(67)1400 (初島区事業協同組合) <http://www.jamstec.go.jp/j/pr/facility/hatsushima.html>
🚶「熱海港」又は「伊東港」から富士急マリンリゾート高速船で約30分、「初島港」で下船し徒歩5分

地球情報館 (横浜研究所)

神奈川県横浜市金沢区昭和町3173番25
【開館日・開館時間】 月曜日~金曜日10:00~17:00/休日開館 (第3土曜日) 10:00~16:00
【休館日】 土・日・祝祭日・年末年始 (毎月第3土曜日を除く)
【料金】 無料
【見学について】 地球情報館では、個人での見学を随時受付けておりますが、10名以上の団体での見学には事前の申請が必要です。
☎045(778)3811 <http://www.jamstec.go.jp/j/pr/facility/yokohama.html>
🚶JR根岸線「新杉田駅」から徒歩13分/京浜急行本線「杉田駅」から徒歩15分/シーサイドライン「南部市場駅」から徒歩15分
京浜急行バス「杉田バス停」より徒歩5分

国際海洋環境情報センター

沖縄県名護市宇豊原224-3
【開館時間】 9:30~17:30
【休館日】 月・祝祭日・年末年始
【料金】 無料
☎0980(50)0111 <http://www.godac.jp/>
🚶(那覇方面から) 高速バス111番に乗り、「宜野座I.C.」で名護東線77番に乗りかえ「豊原入口」で下車 (名護方面から) 名護東線77番に乗り、「豊原入口」で下車

